

第16回中部医療情報技師会 研究会

『医療経営戦略と医療情報技師 ～広く深いデータ戦略への入り口～』

医療情報技師にはシステムロジカルなスキルのみならず、昨今は3C (Communication, Collaboration, Coordination) を活かしつつ、医療経営戦略に紐付けるデータ利活用やデータを可視化するなど、データサイエンティスト的かつアーティスティックなスキルも求められています。

今回、中部医療情報技師会として初の「医療経営」を取り上げ、医療経営戦略におけるデータマネジメントについて、素晴らしい講師陣をお招きし、データ利活用の視点と方法などをご講演いただきます。本研究会が新たなスキル強化につながることを期待しております。

皆さまのご参加を是非お待ちしております。

項目	内容
日時	2020年3月7日(土) 13:30開場 14:00開始 17:35終了
会場	研究会：尾張一宮駅前ビル(i-ビル) 7階 シビックホール 懇親会：尾張一宮駅前ビル(i-ビル) 2階 レストラン「ICHIMO」 〒491-0858 愛知県一宮市栄3丁目1番2号 マップ： http://www.i-buil138.com/access.php 交通アクセス：JR「尾張一宮」、名鉄「名鉄一宮」隣接 ※駐車場は有料駐車場がございます。「マップ」リンク先ご参照ください。
定員	240名
対象	医療情報技師、医療情報技師を目指している方、 医療情報技師に関連のある方
参加費	研究会のみ 1,500円(当日受付：2,000円) 研究会+懇親会 5,000円(懇親会当日受付：不可) ※事前申込制で参加費は事前にお支払いいただきます。また、当日不参加の場合でも返金は致しかねますので、あらかじめご了承ください。 ※当日の参加申し込みは原則行いませんが、会場に余裕があれば当日受付を行います。その際の参加費は現金のみとなり、参加費も2,000円とさせていただきますのでご了承ください。
申込方法	デジタルチケット販売サービス『Passmarket』よりお申し込みください。 申込締切：2020年3月4日(水)14:00まで ※キャンセルなどで会場に空きが出た場合は、2020年3月5日(木)より、キャンセル待ち分のチケットを開放いたします。
主催	中部医療情報技師会
後援	日本医療情報学会中部支部会(予定)

ポイント	医療情報技師認定更新ポイント：3ポイント(コード：No. 19-154) 医用画像情報専門技師認定更新：2ポイント(コード：No. K19-065) 医療情報システム監査人補認定更新ポイント：申請中
世話人	山田 篤人(公立 西知多総合病院)
備考	規定時間経過後に「受講証明書」を発行予定

プログラム

14：00～ 開会の挨拶と本日の流れについて（当番世話人）

14：05～ 講演 1.
「DX時代の医療経営に求められる医療情報技師のあらたな戦略ロール」
～ 医療経営に資する医療情報の戦略的活用に向けて～

日々創発 代表・創発ファシリテーター
山口 雅和 様

15：15～ 講演 2.
「医療激変時代に知っておきたい医療政策と立ち向かうデータ活用」

有限責任監査法人トーマツ
星 剛史 様

16：25～ 講演 3.
「MBA 的医療経営学」
～目指せ!! メディカルエグゼクティブ～

愛知医科大学肝胆膵内科 准教授
一般社団法人日本医療戦略研究センター 代表理事
角田 圭雄 先生

17：30～ 閉会の言葉（中部医療情報技師会 会長 山田篤人）

終了

18：00～ 懇親会（希望者のみ）

※講演資料につきましては、研究会終了後（1～2週間）配布予定です。

参加者様宛にアンケートの依頼メールを送付し、アンケートにご協力いただきました方のみ、講演資料ダウンロードが行えます。アンケート回答後、最終ページに資料ダウンロードのリンクがございます。